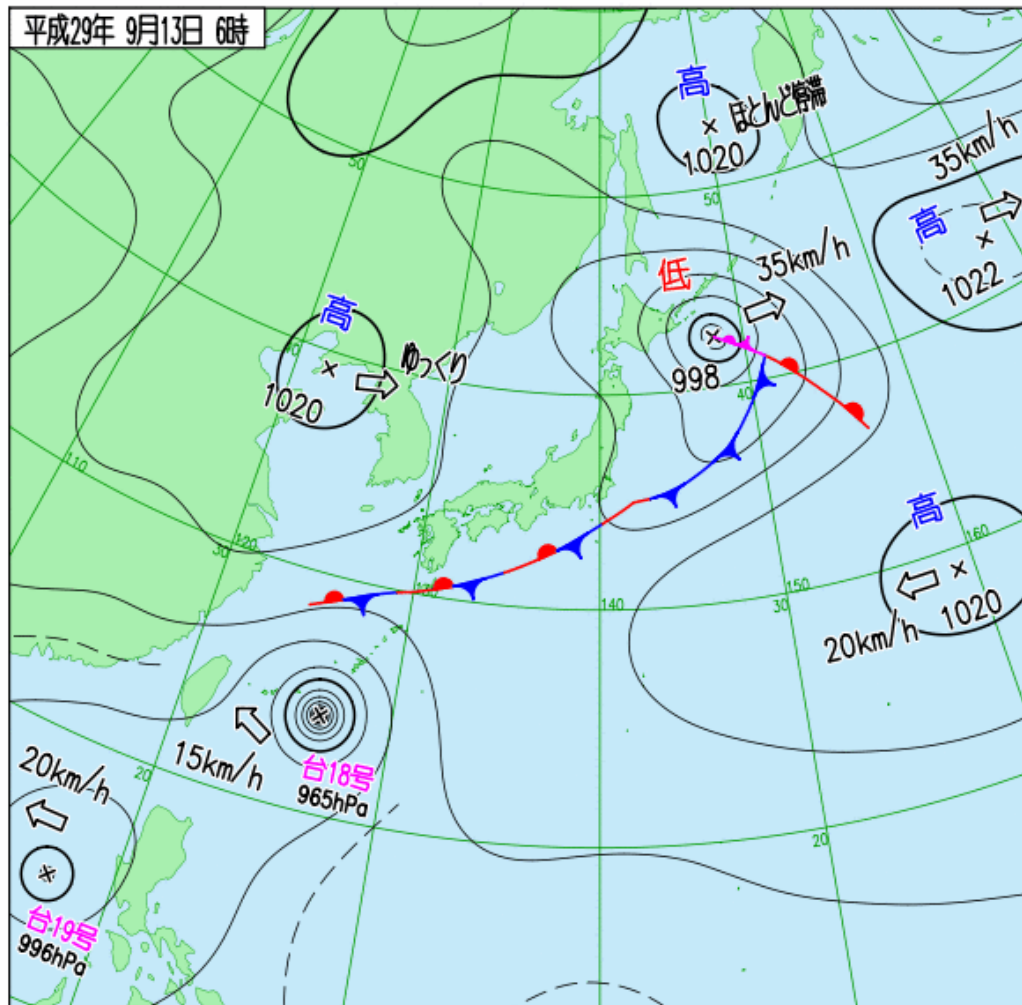


1 天気図

次の図は、気象庁のホームページ¹から得られた 2017 年 9 月 13 日午前 6 時の実況天気図である。等圧線は 4hPa ごとに描かれ、20hPa ごとに太い線になっている。980hPa, 1000hPa, 1020hPa が太い線になっている。また、4hPa ごとの等圧線を補完する意味合いから、所々、2hPa ごとに破線が描かれている。×印は高低気圧の中心を表し、近くの数値は中心気圧を表す。ただし、中心気圧は小数点以下が四捨五入されていることに注意が必要である。



質問

1. 北緯 40 度、東経 140 度の気圧は、おおよそ何 hPa か？
2. 北緯 50 度、東経 150 度の気圧は、おおよそ何 hPa か？
3. 天気図の等圧線によって、「何がわかると何がわかる」と言えるのか？

¹<http://www.jma.go.jp/jp/g3/> 最終アクセス日 2017 年 9 月 13 日